

カール・ハンセン&サン プレスリリース | 2022 December

カール・ハンセン&サン CEO クヌッド・エリック・ハンセン就任20周年



2022年秋、デンマークの家具メーカー、カール・ハンセン&サンのクヌッド・エリック・ハンセンは、CEO就任20周年を迎えました。

カール・ハンセン&サンの歴史は、1908年に遡ります。デンマーク オーデンセの裏庭の家具工房を、“カール・ハンセン”自身の名を付冠した家具工房として開業しました。その頃は、クラフトマンシップと伝統を重んじながら、重厚感のあるマホガニー材で家具を手作りしていました。

家族経営の工場は、その後、ハンス J. ウェグナーとの協業のもと、オーク材のモダンなデザインを発表し、今日では、デンマークデザインのアイコンのひとつとして活動しています。

現在、世界各地ではフラッグシップストアのオープンが続いています。これからも、クヌッド・エリック・ハンセン率いるカール・ハンセン&サンの活動にご注目ください。



クヌッド・エリック・ハンセン CEO就任後の活動

祖父 カール・ハンセン、そして早世するまでデンマークの家具デザインを世界中の人々に広めることに生涯を捧げた父 ホルガー・ハンセンの工場を、3代目としてクヌッド・エリック・ハンセンが2002年、引き継ぎました。

父が早世した後、会社を家族の手に残すために懸命に働く母の姿を目にしつつ、幼い頃より、ビジネスの厳しさを学んできたクヌッド・エリック・ハンセンは、会社をデンマーク屈指の家具メーカーのひとつへと成長させ、世界中にデンマークデザインの傑作を提供しています。

クヌッド・エリック・ハンセンが着任してからこの20年の間に、売上げは10億デンマーククローネ（約200億円）に迫るまでに成長しました。

クヌッド・エリック・ハンセンは、祖父が立ち上げ父親が引き継いだ会社の、ものづくりに対する姿勢を全世界に示そうと尽力してきました。それは、真摯な職人技、クラシックなデザイン、良質な素材に基づいて、高品質の家具を作ることを意味しています。

世界的巨匠たちとカール・ハンセン&サン

デザイナーのハンス J. ウェグナーが、新しい家具の開発のために頻繁に工場を訪れて職人と打ち合わせを繰り返した過程で生まれたデザインは、その後も更新を続けながら、フュン島の本社で今日に至るまで製造され、世界的な名作となりました。

木くずが身の回りにある環境で育ち、事務所でも工場でも父の後を追いかけて回った幼少期を経て祖父の会社と父の志を受け継いだクヌッド・エリック・ハンセンは、20年という時間をかけて家族経営の工場を世界的な家具メーカーへと成長させ、ハンス J. ウェグナー、ボーエ・モーエンセン、オーレ・ヴァンシャー、ポール・ケアホルム、アルネ・ヤコブセン、コア・クリントなどとつくりあげた多くのデンマークデザインを世界に紹介しています。

Press Image

<https://carlhansen.presscloud.com/digitalshowroom/#/selection/931637469359495>

プレス関係のお問合せは下記までお願いいたします。

カール・ハンセン&サン ジャパン株式会社

ブランド コミュニケーション マネージャー 阿部理歩 AYAHO ABE MAIL : ayab@carlhansen.jp

カール・ハンセン&サン ジャパン PR SUPPORT

株式会社ハウ MAIL : chs_pr@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405